

# 電車どおり



今月の表紙  
三遊亭好太郎さんと病院長



ホームページ  
はこちら



## もくじ

- 1. 卒後臨床研修評価の認定を受けました … 2p
- 2. 「歩く」を応援！ 自宅で、隙間時間で、運動を☆ … 3p
- 3. 落語家・三遊亭好太郎さんと対談しました！ … 4p
- 4. 新型コロナウイルス感染症対策 … 4p

本来は偶数月最終週発行ではございますが、第192号は9月上旬発行となりました。大変申し訳ございません。



## 基本方針

- 道南の基幹病院として急性期医療に取り組みます。
- 断らない救急医療を実践し、住民の信頼と期待に応えます。
- 総合周産期母子医療センター及び北海道がん診療連携指定病院として高度で専門的な医療を提供します。
- 「患者さまの権利」を尊重し、安心して安全なチーム医療を実践します。
- 医療環境の発展と充実のため、地域の行政・医療機関との連携を強化します。
- ワークライフバランスに配慮した職場環境づくりと人材育成に力を入れます。

### 【患者さまの権利】

- ・安全で良質の医療を平等に受ける権利
- ・自らが受けている医療について、十分な説明を受け、知る権利
- ・セカンドオピニオンを求める権利
- ・自らが受ける医療に参加し自己決定する権利
- ・個人のプライバシーが守られる権利
- ・個人として常にその人格、価値観が尊重される権利

### 【患者さまの義務】

- ・自らの健康状態を医療者にできるだけ正確に知らせる義務
- ・医療者の説明や自らの疾病状態の理解に務める義務
- ・病院の規則や医療者の指示に従い、医療に参加・協力する義務
- ・他の患者さまの治療や医療者の業務に支障をきたさない義務
- ・受けた診療に対し、医療費を支払う義務

# 1. 卒後臨床研修評価機構 より認定を受けました

## 臨床研修とは

臨床研修あるいは臨床研修医（レジデント）という言葉を知ったことはありますか？医療の現場が舞台になるテレビドラマをご覧になる方は言葉自体は聞いたことがあるかもしれませんが。

臨床研修とは、医学部を卒業し、医師免許を取得した医師（臨床研修医）が、臨床研修指定病院で2年間の初期臨床研修としてプライマリ・ケア（病気の初期診療）の基本的な診療能力（態度・技能・知識）を身に付けるための研修です。

当院でも臨床研修医の受け入れを積極的に行っており、臨床研修指定病院（基幹型）に指定されております。

当院では、明日の医療を担う人材育成のため、右記の理念・基本方針のもと臨床研修を行っております。臨床研修医が指導医の指示・助言の下で診療を行うことができます。ご理解とご協力をお願い致します。

## 臨床研修理念

◇命と健康を第一に尊重するプライマリ・ケアを行なえる医師の育成を目指す。

◇研修医の個性を活かし、伸ばしながら、医師としての人格を育む。

### 臨床研修基本方針

1. 臨床研修には、臨床研修協力施設を含む全病院職員が参画する。
2. 医療安全と指導体制の充実により臨床研修の効率を高め、臨床研修の到達目標を達成させるよう指導する。
3. チーム医療の実践の中で、医療チームの構成員としての役割の理解と保健・医療・福祉の幅広い職種との協調性を育む。
4. 第三者による評価を受け、臨床研修病院として質の向上に努める。



社会福祉法人 函館厚生院 函館中央病院

## 当院の臨床研修

各診療科には指導医が在籍し、それぞれの専門分野を中心とした研修を実施しているほか、講義形式での研修も行っております。

また、道南唯一の総合周産期母子医療センターである当院は、周産期医療並びに小児科領域において様々な患者さんに関わる中で学ぶことが多いことも、特徴の一つです。

一般の方にはなかなか馴染みのない“研修医”ではありますが、外来診療・入院診療の場面で指導医の先生と一緒にいる研修医にお会いする機会もあるかと思えます。



## 評価機構からの評価と今後の臨床研修

臨床研修に関する様々な基準等をクリアし、適切に研修を実践している、並びに高度な研修を実践していることなど、令和4年7月に『卒後臨床研修評価機構』の評価者が来院し調査を行いました。

その結果、当院は臨床研修の体制について、一定以上の基準を満たしていることが評価され、令和4年9月1日付けで

## 卒後臨床研修評価機構 認定病院

に認定されました。

今後も臨床研修病院として、研修プログラムの改善・質の向上、より良い医師の養成に努めてまいります。

## 2. 「歩く」を応援！ 自宅で、隙間時間で、運動を☆

秋といえば、食欲の秋、芸術の秋、スポーツの秋など「行楽の秋」です。どこに行くにしても、私たち人間は歩きます。「歩く」ということが筋力・健康維持に貢献しています。

しかし、函館でもコロナが蔓延し安心して外へ出られない状況となってしまいました。

そこで「歩く」を専門としている私、理学療法士・中野康平がコロナ禍でもできる、どこでもできる、手軽にできる「運動」を紹介します。

椅子やテーブルに掴まって、深呼吸をしながら体が左に倒れないように右足を横に挙げてください。(写真①)  
10回行ったら、反対もやりましょう。  
今度は、体が右に倒れないように、左足を横に挙げてください。

運動を実施するタイミングは、朝、昼、夜に行うことをお勧めします。また、テレビのコマーシャルの間に行うことも良いでしょう。



写真①

この運動によって、両足に真っ直ぐ体重が乗り、腰や足の付け根（股関節）やひざ（膝関節）などへの関節の負担が最小限になります。

また、歩幅が大きくなることや、しっかりと腕を振れるようになることが期待できます。

その結果、歩く距離も増大し、「歩く」が効果的かつ有意義なものになります。「散歩」も気軽にできるような身体になり、感染対策をしながら秋を楽しめるのではないのでしょうか？

患者さまからも「旅行に行きたい」「痛みなくお孫さんと歩きたい」「買い物に行きたい」などたくさんの声が聞かれます。

みなさんの人生の様々な「歩く」を私たちリハビリテーション科は応援していきます。



### 3. 競輪補助事業について落語家・三遊亭好太郎さんと対談しました！

令和4年7月12日、競輪補助事業に関して、当院病院長が落語家の三遊亭好太郎さんと対談しました。

当院は1969年（昭和44年）「胃がん検診車」の設備を皮切りに、定期的に補助事業を利用しており、レントゲン機器や検診車等を導入させていただきました。

今後、競輪補助事業を利用し、検診車を更新予定です。



三遊亭好太郎さんはお弟子さんの三遊亭栄豊満さん・三遊亭好好さんと来院し、競輪補助事業のみならず、地域医療における当院の役割や、予防検診に関してのお話や函館の観光や食に関する話、落語界のお話など、多岐に渡ってお話しいただきました。

三遊亭好太郎さん、三遊亭栄豊満さん、三遊亭好好さん、関係者の皆様、貴重なお時間を頂きまして、ありがとうございました。



### 4. 新型コロナウイルス感染症対策【抜粋】(R4.8.31 時点)

#### 入院患者さまとの面会について

現在、入院患者さまとの面会を禁止しております。なお、病院からの呼び出し等でご来院の場合は、正面玄関の総合案内へお申出下さい。ただし、以下に該当する方は、病院からの呼び出し等でご来院の場合でも面会をお断りすることがございますので、予めご了承ください。

- ◆発熱、咳、喉の痛み、だるさ、関節痛、嘔吐、下痢などの症状のある方
- ◆マスク未着用の方

## 面会禁止中

新型コロナウイルス感染防止の為、**入院患者様への面会を禁止**しております

病院からの呼び出し等でご来院の場合は、正面玄関の総合案内へお申し出ください

以下に該当する方は、**病院からの呼び出し等でご来院の場合でも面会をお断りすることがございます**

- ◆発熱、咳、喉の痛み、だるさ、関節痛、嘔吐、下痢などの症状のある方
- ◆マスク未着用の方

病院長